

第6回市民環境会議 会議録

1. 会議名

平成19年度 第6回 東久留米市市民環境会議

2. 日 時

平成19年11月8日（木）19：00～21：00

3. 場 所

東久留米市役所 7階 702・703 会議室

4. 出席者

市民環境会議委員 19名 （欠席7名）

5. 事務局職員名

環境緑政課長、環境保全係長、水と緑係長、
水と緑係主任、環境保全係1名、

6. 会議次第

（1）開会のあいさつ

（2）議題

①第5回会議録の確認について

②部会について（部会にて検討）

・検討事項について

③その他

（3）その他

7. 配布資料

資料1 平成19年度第5回市民環境会議 会議録（案）

8. 会議内容

（1）開会 市民環境会議

【座長】

あいさつ（省略）

9. 会議

【座長】

- ・ 木山委員より退会したいとの申し出がありましたので報告する。
- ・ 第5回会議録の確認ですが、何かあるか。
なければ、これで了承したい。

【委員】

- ・ 了承

【座長】

- ・ 事務局から提案がある。

【事務局】

- ・ 会議録の【水とみどり部会】の決定事項の②にあります提言の時期についてだが、緑の基本計画の見直しは、大変ボリュームのある作業なので、提言の時期を平成20年1月としていたが、3月まで延ばしたいと思う。

【座長】

- ・ 提言を3月まで延ばすことについて、よろしいか。

【委員】

- ・ 了承

【事務局】

- ・ 市では、緑の基本計画の見直しにあたり、専門家の助言を得るためコンサルタントを活用することになり、庁内環境委員会の委員の中より選任した、業者選定委員会で一次の書類審査、二次のヒヤリング・プレゼンテーションを経て総合的に判断して、コンサルタントを選定した。
- ・ 株式会社 環境・グリーンエンジニアに決定した。
今回は、時間的に間に合いませんでしたが、次回は、水とみどり部会に出席するようにしたい。

【委員】

- ・ くらし部会の関係はないのか。

【事務局】

- ・ 緑の基本計画の見直しが中心である。

【座長】

- ・ くらし部会も考えてほしい。

【事務局】

- ・ 今回は、緑の基本計画の見直しを進めていくためのコンサルタントである。

【委員】

- ・ くらし部会のことも考えてほしい。

【事務局】

- ・ 緑の基本計画がメインであり、ご了解いただきたい。

【職務代理者】

- ・ 現在、見直しを行っている緑の基本計画は、平成24年に終了することになっているので、将来的には環境基本計画と一本化することも考えるべきだ。

【委員】

- ・ 緑の基本計画をどうするかは、これから部会の中で検討したい。

【座長】

- ・ これからは、最初から部会を中心に進めたい。

【委員】

- ・ 全体会と同じ日にするのか。

【座長】

- ・ 全体会は3ヵ月に1回程度ではどうか。

【委員】

- ・ 同じ日に部会をして、最後に全体で集まって報告すべきだ。
- ・ 毎回一緒にやらなくていい。

【座長】

- ・ 全体会は毎月開催したほうがいいのか。

【委員】

- ・ 部会は必要があれば、その都度部会長が召集すればよい、全体会は毎月開くべきだ。
- ・ もう11月であり、各部会の情報を共有しなければいけないので毎月開くべきだ。

【座長】

- ・ 全体会と部会は毎月同日に行い、それ以外に部会は必要に応じて部会長の招集で開くことでよろしいですか

【委員】

- ・ 了承。

【座長】

- ・ それでは部会に別れて、お願いします。

※ 部会に別れて討議し、その後、全体会議で発表した。

【水とみどり部会】

（１）検討事項

① 進め方について

- ・ 提言の時期 → １月から３月へ延期
- ・ 検証作業は分科会で進める（５名）
部会とは別の日に行う、来週には１回目を行いたい
- ・ 全体会で基本部分は確認したい

② 今後の部会のテーマ（中心的検討）は次の２点

- ・ 湧水保全都市宣言にしたい
- ・ 緑もこの中に含めて検討

（２）決定事項

（１）全体会で確認したいこと

- ① 既基本計画の大幅な見直しは行わない
- ② １３年の検討報告書を中心に、残りの期間で重点的に進める内容を検討する。
- ③ 検証は別途分科会で行う
(三田村委員・山口委員・前嶋委員・横田委員・豊福部会長)
- ④ 重点的に進めることとして「湧水保全都市宣言」等を検討する。

（３）次回検討事項

- ① 分科会を行い、その進み具合をもとに、臨時部会を行うかを検討する。
- ② 「湧水保全都市宣言」に向けて具体的に検討。

【くらし部会】

（１）検討及び決定事項

① 各グループの活動の優先順位

- ・ 東久留米市のゴミのリサイクル率・・・H18年度はどうなのか

② Bグループの提案

- ・ 省資源・省エネルギーの推進
- ・ 自動車公害対策の推進
- ・ 意識啓発

※ １つ目、２つ目の啓発をメインに。

③ ワーキングメンバーの募集

(2) 次回検討事項

① Aグループの優先順位の決定

【環境広報部会】

(1) 検討事項

① 情報サイト「くるくる」の活用について

- ・ブログ等とどの程度リンクできるのか
- ・ボリュームがどの程度のものか
- ・市のパソコン購入時期をみてテスト
- ・作業時間をどのように作るか
- ・くるくる事務局は、月・木・土の午前9時～ 滝山で
- ・掲載記事、内容のチェックを
- ・月に2回くらいは集合する必要があるのでは
- ・はじめから大きな対応はせず、少しずつ
- ・部員相互の連絡はメール・ファックスを主に用いる
- ・各部会のデータをどんな方式で集約するか
- ・市民環境会議の役割を改めて市民に周知

(2) 決定事項

- ・市民環境会議の内容以外、例えば環境シンポジウムや環境ウォッチングなどについてもニュースとして取り込んでいく。

※ 10月16日に独自に部会を開催した。

〈内容〉ふれあい情報サイト「くるくる」へのアップロードと今後について
(サイトヘデータを送付)

【座長】

- ・ 次回は、12月13日(木)午後7時から行う。